

エビデンス

(食品原料)

製品名：マリン乳酸菌[®]

改訂日：令和元年9月1日

製品略号：ML

【マクロファージ免疫賦活作用、抗炎症作用】

マリン乳酸菌 (*Lactococcus lactis* subsp. *lactis* BF3) のマクロファージ免疫賦活作用・抗炎症作用を評価した。

【試験機関】

東京海洋大学 食品生産科学部門 (東京都港区)

【試験方法】

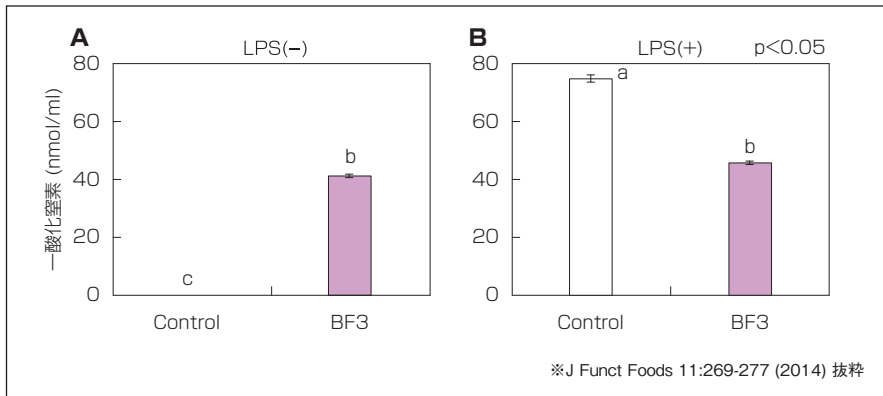
A: 免疫賦活作用

マクロファージ RAW264.7 とマリン乳酸菌 (BF3) を 96 well プレートに加え、20 時間、培養させた。培養液中の一酸化窒素を Griess 試薬を用い、540 nm の吸光度を測定した。
※死菌にて実施

B: 抗炎症作用

マクロファージ RAW264.7 とマリン乳酸菌 (BF3) を 96 well プレートに加え、2 時間、インキュベートさせた。その後、*E. coli* LPS を最終濃度 0.36 $\mu\text{g}/\text{ml}$ になるように加え、18 時間、培養させた。培養液中の一酸化窒素を Griess 試薬を用い、540 nm の吸光度を測定した。
※死菌にて実施

【試験結果】



【まとめ】

マクロファージ RAW264.7 にマリン乳酸菌 (BF3) を加えたところ、NO (一酸化窒素) 産生をさせたことから、免疫賦活作用があることが示唆された。一方、LPS 存在下では、Control と比べて、有意に NO 産生を抑制したことから、抗炎症作用も有していることが示唆された。

「マリン乳酸菌」は株式会社日本バリアフリーの登録商標です

当社の登録商標の使用を希望される場合には、当社への事前の連絡及び当社の許諾が必要となります。

※当社製品を配合した健康食品等の表示・広告宣伝は関連法規に従ってください。

※当資料にある文章・画像等の無断転載・使用を禁止いたします。